

令和4年度

神戸市市民福祉顕彰

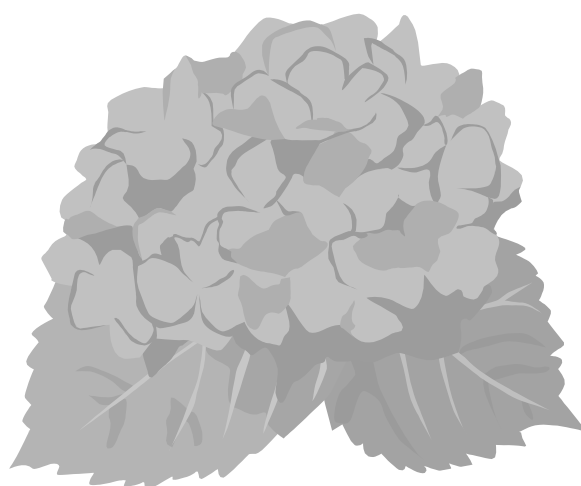
候補者の推薦

市民福祉顕彰とは

市民の福祉活動のより一層の推進を図ることを目的に、

市民福祉の向上と発展に寄与された方々に、

「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」を贈呈する制度です。



締切日 令和4年6月3日（金）

神戸市

令和4年度神戸市市民福祉顕彰の候補者の推薦について

神戸市では、若者 高齢者 障がい者 誰もが安心安全で心豊かに幸せを実感できる生活をおくり、将来を担う若者が輝き、活躍できるまちをめざし、様々な取り組みを行っています。

この一環として、「神戸市民の福祉をまもる条例」第56条の規定に基づき、「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」を設け、本市の市民福祉の向上と発展に寄与された方々に贈呈しております。

つきましては、この実施要項をご参照のうえ、本年度の「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」をお贈りするにふさわしい候補者をご推薦くださいますようお願いいたします。

神戸市長 久元喜造

<参考>

神戸市民の福祉をまもる条例（抜粋）

昭和52年1月10日制定

（目的）

第1条 この条例は、市民福祉の理念を確立し、市民福祉の向上に果たすべき市、事業者及び市民それぞれの役割と責務を明らかにするとともに、市民福祉に関する施策の基本となる事項を定め、もって福祉都市づくりの総合的推進を図ることを目的とする。

（市民福祉の基本理念）

第2条 すべて市民は、健康、所得、教育、労働、住宅等生活の基礎的条件が安定的に確保されることにより、生涯にわたり人間に値する生活と人格の自由な発展とがひとしく保障されなければならない。

2 市、事業者及び市民は、市民福祉の基盤が家庭及び地域社会にあることにかんがみ、家庭機能の尊重及び保持並びに良好な地域社会の形成に努めなければならない。

3 市、事業者及び市民は、市民福祉が社会的な連帯により実現することを認識し、それぞれの有する役割と責務を一体となって果たすよう努めなければならない。

第3条～第55条 略

（業績の公表等）

第56条 市長は、市民又は事業者が市民福祉の向上に著しく貢献したと認める場合においては、その業績を公表し、かつ、その功績を表彰するものとする。

担当：神戸市福祉局政策課

令和4年度
神戸市市民福祉顕彰実施要項

1 目 的

「神戸市民の福祉をまもる条例」第56条の規定の趣旨に基づき、市民福祉の向上と発展に貢献し、特にその功績が顕著であるものに対してその功績をたたえるため「市民福祉功労賞」を、また市民福祉の推進において将来への積極的な発展が期待され、特にその活動を推奨すべきものに対して「市民福祉奨励賞」を贈呈することにより、市民福祉活動の一層の向上、発展を図るとともに市民福祉の普及・啓発に資することを目的とする。

2 顕彰の対象

(1) 市民福祉の向上と発展に寄与し、かつ今後も一層の活動が期待される個人又は団体とする。

ただし、個人又は団体の業としての行為及び利益代表団体、宗教団体等がその本来の目的のために行った行為を除く。

(2) 上記の活動を行う個人又は団体で、市内に住所、事務所又は活動の本拠を有するもの。

〈例示〉

- ① 施設や地域において、ボランティア活動に従事し、市民福祉の向上に貢献した個人又は団体。
- ② 地域活動を積極的に行い、市民福祉の向上に貢献した個人又は団体。
- ③ 市民の保健衛生の向上に貢献した個人又は団体。
- ④ 施設等を地域に開放し、市民福祉の向上に貢献した事業者。
- ⑤ 高齢者・心身障害者を積極的に雇用し、市民生活の向上に貢献した事業者。
- ⑥ 福祉教育活動を積極的に行い、市民福祉の向上及び啓発に貢献した個人又は団体。
- ⑦ その他市民福祉の向上に寄与するもの。

3 顕彰の種類

(1) 市民福祉功労賞

その功績が特に顕著で、今後も一層の活躍が期待される個人又は団体に贈呈。

(2) 市民福祉奨励賞

活動が、①先駆的、先導的活動である、②継続的活動である、③将来への継続・発展が期待される、④他の市民に波及的な効果・影響が期待される個人又は団体に贈呈。

4 受賞者数

「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」とも若干名。

5 受賞者の決定

学識経験者及び市関係者によって構成する市民福祉顕彰選考会で選考し、市長が決定する。

6 表彰式(予定)

令和4年9月7日(水)

※新型コロナウイルス感染症の影響等により、やむを得ず表彰式の開催を見合わせる場合があります。

7 推薦方法

福祉局政策課、各区保健福祉部等で配布しております募集パンフレットの「令和4年度神戸市市民福祉顕彰推薦書」により推薦してください。(自薦他薦を問いません。)

8 締め切り

令和4年6月3日(金) 消印有効

9 提出先

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市福祉局政策課

10 問合せ先

神戸市総合コールセンター

TEL: 0570-083330 または 078-333-3330

FAX: 078-333-3314

(年中無休 8:00~21:00)

過去の神戸市市民福祉顕彰受賞者（平成14年度～）

年度	功労賞	奨励賞
平30	池内正 億川潔 南部征 松井年 喜孝	神戸親和女子大学 城の下通3丁目自治会 城の下通3丁目猫の会 精神保健福祉ボランティアグループいずみ 特定非営利活動法人みちしるべ神戸
平29	有本雅子 池田希美 市原紀久 高田久雄 実	甲南女子大学「甲南子育てひろば」 KOBE 須磨きらくえん 特定非営利活動法人神戸猫ネット 社会福祉法人すいせい 公益財団法人中山視覚障害者福祉財団 社会福祉法人ヨハネ会
平28	砂金美津子 大大辻正忠 住森正子 宮谷聡幸雄 脇谷テレル	特定非営利活動法人神戸オレンジの会 眼の会 山田小学校どんぐり教室 株式会社 WAP コーポレーション
平27	川村基子 武田耕司 古田庄昭	三島浩昭 特定非営利活動法人LGBTの家族と友人をつなぐ会 国際ソロプチミスト神戸 特定非営利活動法人びっぴ
平26	川島龍一 白波瀬敏夫 田丸泰一 藤原礼子	西谷真弓 有限会社ジャーマンホームカー エッチポイントグループ 特定非営利活動法人神戸なごみの家 特定非営利活動法人ユースプラザ西 2009
平25	高谷雅子 板東弘文 室谷弘愛 山原文子	SMBC グリーンサービス株式会社 神戸支社 健康体操会 特定非営利活動法人 KOBE 子育てネット 特定非営利活動法人 S-space 特定非営利活動法人ひょうご被害者支援センター
平24	奥本一夫 原仁美 東武	神戸ユニバーサルツーリズムセンター 特定非営利活動法人多重債務による自死をなくす会 コアセンター・コスモス 公益社団法人認知症の人と家族の会 兵庫県支部 ひょうご多胎ネット
平23	岩崎廣司 岸本藤敏 近田敏寛	KOBE 三宮・ひと街創り協議会 特定非営利活動法人しゃらく 株式会社ナリスコスメティックフロンティア 特定非営利活動法人ふおーらいふ
平22	黒川恭眞 吉田耕造 賀川記念館	特定非営利活動法人上野丘さつき家族会 精神保健地域支援の会みつばち ハートでアートこうべ実行委員会 特定非営利活動法人ビュアコスモ 特定非営利活動法人 Present Garden to アンクルンオーケストラ
平21	西條晃雄 村岡正勝 吉岡正勝 神戸市児童養護施設連盟 神戸市母子生活支援施設協議会	神戸大学大学院人間発達環境学研究所 ヒューマンコミュニティ創成研究センター「のびやかスペース あーち」 こうべUD 広場(こうべユニバーサルデザイン推進会議) 日本パーソナルセンター株式会社 ひょうごDV 被害者支援連絡会
平20	井上勝彦 谷剛義 藤吉信 村井和子	音楽グループ コスモス 神戸市動物管理センター譲渡事業支援ボランティアグループ (社)日本動物福祉協会 CCクロ 兵庫区福祉団体連合会
平19	竹本成徳 山口陽雄 神戸市重度心身障害児(者)父母の会	須磨区子育てサークル連絡会 兵庫県 LD 親の会 たつの子 (株)ワールドビジネスサポート
平18	志井保治 谷口正己 藤原豊三	神戸アイライト協会 神戸市ケアマネジャー連絡会 神戸楽泳会 西区在宅高齢者介護の会ささえあいの会
平17	神戸市老人福祉施設連盟 社団法人神戸市私立保育園連盟 谷口良雄 橋本明	特定非営利活動法人社会還元センターグループ わ 特定非営利活動法人こうべユースネット 性感染症予防啓発ボランティア BASE KOBE 北区三地区 三ツ星ベルト株式会社
平16	梁瀬耕造 本間守男	YKK 六甲株式会社 朗読ボランティアグループ花いかだ 神戸市介護サービス協会
平15	白旗カツエ 中村盛誠 村山盛嗣	神戸コスモス つつじが丘ふれあいのまちづくり協議会つつじっ子とママのすくすく広場 長田区ユニバーサルデザイン研究会 西郷ふれあいのまちづくり協議会子育てサークル 尾崎 哲也
平14	林常則 平安井千代治 安田俊吉	神戸市立住吉中学校野球部OB会 特定非営利活動法人ジャスミン

※過去の受賞者はホームページに掲載しています。

神戸市市民福祉顕彰 近年の受賞者の主な功績

市 民 福 祉 功 労 賞	年度	個人・団体名	主 な 功 績
	令 3	松 端 信 茂	知的障害のある人が自分らしく生活できる場づくりや環境整備に尽力されるとともに 神戸市知的障害者施設連盟会長として障害者福祉の向上に大きく貢献されました
		松 原 一 郎	神戸市市民福祉調査委員会委員・同委員長として市民福祉総合計画の策定や福祉課題の解決に取り組むとともに 認知症「神戸モデル」の立ち上げや推進に尽力され 市民福祉の向上に大きく貢献されました
	令 2	竹 中 ナ ミ	障害者の自立と社会参加や就労促進の支援に尽力され 障害者の在宅就労への橋渡しを進めるなど 障害者福祉の向上に大きく貢献されました
		祐 村 明	民生委員児童委員理事長 中央区民生委員児童委員協議会会長 八雲地区民生委員児童委員協議会会長として積極的に活動され 地域福祉の向上に大きく貢献されました
		一般社団法人 神戸市ケアマネジャー連絡会	介護保険サービス利用者の自立支援に資するケアマネジメント力の向上に取り組まれるとともに 医療機関や行政とも連携するなど 市民の健康・福祉の向上に大きく貢献されました
	令 元	武 田 純 子	障害者の自立支援や障害を持つ子どもの家族のつながりを進めていく神戸市重度心身障児（者）父母の会での活動を長きにわたり続けられ 障害者福祉の向上に大きく貢献されました
		中 野 則 子	兵庫県看護協会会長として地域住民の健康増進・疾病予防に寄与するとともに 看護師の確保対策に積極的に取り組んでこられ 地域医療の発展・向上に大きく貢献されました
		一般社団法人神戸市医師会	全国初の取りくみである認知症「神戸モデル」の制度の設計・運用に尽力され 神戸市が掲げる「認知症の人にやさしいまちづくり」の推進に大きく貢献されました
		神戸市シルバーサービス 事業者連絡会	保健 医療 福祉の事業者間の連携・相互補完を図り 情報の共有とサービスの質の向上に取り組んでこられるなど 市民福祉の向上に大きく貢献されました

市 民 福 祉 奨 励 賞	年度	個人・団体名	主 な 功 績
	令 3	神戸常盤大学	新長田地区をはじめ市内に子育て支援施設等を開設し 育児相談や講座を実施するとともに 学生ボランティアを養成するなど 子育て世代の支援と地域の活性化に大きく貢献されました
		特定非営利活動法人 神戸の冬を支える会	長きにわたり野宿生活を余儀なくされている人たちへの炊き出しや 生活に困難を抱える人たちの相談支援を実施するなど 市民福祉の向上に大きく貢献されました
	令 2	語り継ごう阪神・淡路大震災 ふれあいコンサート花	長きにわたりコンサート活動を通じて神戸の子どもたちに夢と希望を与え 市民福祉の向上に大きく貢献されました
		新明和ハートフル株式会社	積極的に障害者の雇用に取り組み 働く意欲と能力を有する障害者の社会参加と経済的自立の促進に大きく貢献されました
		トヨタハートフルプラザ神戸	主催する行事を通して障害福祉サービス事業所の支援を行い 障害者との交流に取り組むなど障害者福祉の向上に大きく貢献されました
	令 元	株式会社川重ハートフルサービス	障害者の働きやすい職場環境に向けた先進的な取組や積極的継続的な障害者雇用の推進により 働く意欲と能力を有する障害者の自立支援に大きく貢献されました
		株式会社トーホーウイング	障害者の方々の雇用機会を拡大し 安心して就労できる職場環境の確保に努め 働く意欲と能力を有する障害者の自立支援に大きく貢献されました
神戸松蔭女子学院大学		学内に子育て親子の交流の場を開設し 育児相談や講座などに加え 学生ボランティアの受け入れ・養成や世代間交流の取り組みを行うなど 地域の活性化に大きく貢献されました	

